

台風の爪痕

今年の夏はどうかしていました。東から来る台風や 25 年ぶりという強い台風が来たかと思えば、9 月 30 日の深夜にきた台風 24 号は初めて経験するような激しい風台風でした。おかげで美しい紅葉の季節を間近に控えていた街路樹が一晩で台風の運んだ塩分を含んだ塩風をあびてしまい、翌朝には街の街路樹の大半が塩害で枯れてしまいました。

今月号は年々美しくなるベイタウンの紅葉写真をお届けするつもりでしたが、今回は台風の残した爪痕と初めての紅葉のない秋の姿を特集することにしました。願わくばこの風景が今年限りでありますように。【松村】



今回の台風でもっとも塩害の影響を強く受けたベイタウン・コア前のナンキンハゼ。風の通り道だったのか台風の翌朝には葉がほとんど落ち、落葉しなかった葉や枝にも塩がたくさん残されていた。

倒木と落葉

台風一過の 10 月 1 日。この日は用があり 9:00 頃に家を出ました。外へ出て最初に驚いたのはあちこちで木が倒れていること。僕の住む 10 番街の中庭では入居当時からあったコブシの木が幹の中程から折れ、パレンティン通りではトチノキの大きな枝が根本から折れて歩道をふさいでいました。海浜打瀬小まで自転車で行きましたが、歩道には枯れ落ちた木の葉が道を埋めるほど散乱しています。折れていないトチノキも、ほとんどの木が葉を落とし、冬の木のように裸の状態でした。

打瀬中学校では 15 周年を記念して 3 年前に植樹した「タイサンボク」が根元から傾いていました。

塩害

台風 24 号は風台風でした。雨が降らないので水害はありませんでしたが、逆に水がないことで塩害というやっかいな爪痕も残していきました。塩害では強風で巻き上げられた海の塩水が主に植物の葉に付着して葉を枯れさせます。

ベイタウンではこの塩害で街路樹の葉の大半が塩をかぶり枯れてしまうという被害にあいました。特に被害が大きかったのは葉が大きく薄いナンキンハゼでした。ベイタウン・コア前のナンキンハゼは海からの塩風をまともに受け、台風の翌日には葉に付いた塩分がもとで枯れてしまうか、葉が残っていても茶色く変色していました。

台風は普通は雨も伴っているのですが、今回は雨がなかったため塩分だけが残ってしまったようです。

塩害は紅葉を控えて色づき始めていたベイタウンの街路樹の様子も一変させました。毎年美しい赤や黄色で歩道を美しくしてくれていた打瀬東通りのユリノキ（ハンテンボク）や 5・3 番街路地のイチヨウの



木も葉が落ちてしまったり、白く変色してとても美しい紅葉は望めそうもありません。先のナンキンハゼの被害も加わってベイタウン街路樹の紅葉は今年はお休みとなりそうです。

台風が去ってほぼ 1 ヶ月。不思議なことが起きました。葉をすべて落とし、無残な姿をさらしていた 5、8、7 番街沿いのトチノキに薄緑の新芽がつきはじめ、さらには花が咲き始めました。いわゆる狂い咲きですが、塩害を受けて葉を落としても蘇ろうとする、木々の生命力の強さに驚かされました。



(写真左上) 強風で折れてしまったトチノキ。(写真左下) 一晩で葉を落としてしまったパレンティン通りのトチノキ。(写真上) 1 丁目公園沿いのスズカケは海側の葉が落ち、反対の公園側の葉は落ちずに残っていた。(写真中) 11 番街前のナンキンハゼは辛うじて落葉を免れたが、葉が茶色く変色していた。(写真下) 台風が過ぎ 2 週間ほどした 10 月中旬、葉が全て落ち、丸裸になっていたトチノキの枝の先には若い新芽とうす赤色の花が咲いていた。



子ども記者が伝える

今僕の学校では…

美浜打瀬小学校 6 年生

No. 25
美浜打瀬小編

卒業まで、あと半年…。今頑張っていること

「最高学年として」【小川 遥】

私が最高学年として心がけていることは、下学年のお手本になることです。全校集会やふだんのあいさつなどもしっかりと行うようにしています。そして1～6年生が楽しく、気持ち良く、学校生活を送れるようにしています。また、もう1つ心がけていることがあります。それは下学年や同じ学年の友達を助けられるようになることです。1年生などが困っていたら臨機応変に対応したいです。あと半年で卒業なので、笑顔で卒業できるようにしたいです。

「1年生の成長」【ジョンソン 理々】

6年生は、1年生の手伝いで朝のしたくや給食、掃除など、様々な取組を行ってきました。最初は全く分からなくて泣いてしまっている子もいましたが、今ではみんな楽しそうに学校に来ていて、手伝ったかいがあったと思います。1年生は6年生の手

伝いがなくても色々なことができるようになりましたが、これからも積極的に交流していきたいです。卒業まであとわずかになりましたが、優しい仲間と一致団結して小学校最後の思い出を作っていきたいです。

「ふれあい活動をもっと楽しく！」

【森村 心音】

私は今、学校で行っているふれあい活動のリーダーを務めていて、それをがんばっています。ふれあい活動のリーダーは簡単ではなく、計画から実行までしっかり行わなければならない、初めは苦戦しました。ですが、支えてくれる仲間や先生がいて、しっかり最後まで来ています。また、1～5年生が遊びを楽しんでくれるととてもうれしくなります。だから私は、後期もみんなが仲良く、楽しくできるような遊びを考えていきたいです。

「おとだまさい」で1、3年生が臨時の交流会

打瀬中学校では毎年10月の最終土曜日に音魂祭（おとだまさい）と呼ばれるクラス対抗の合唱コンクールを開いています。会場はなんと1,700人収容の千葉県文化会館大ホール。コンクールは1日だけですが、クラス対抗で順位が決まるため、毎年9月中旬から音魂祭当日までの40日以上、生徒たちはクラス毎に課題曲を練習し、学校内が「合唱漬け」になります。

練習はほぼ毎日、朝練と呼ばれる授業開始前の時間と給食後、放課後の休み時間にクラス毎にアリーナや多目的室などの大教室を使って行われます。特に3年生にとっては卒業前最後の全校イベントとなり、クラス対抗ということもあって受験前に最後に熱く燃える1ヶ月です。

その音魂祭が今年も10月27日（土）に例年通り県文化会館で行われます。11月号にもかかわらず「行われました」と過去形にしなかったのは、ベイタウンニュースの締め切りが10月25日で11月号には間に合わなかったため。受賞順位や当日の様子は少し遅く12月号でお伝えします。

ということで今月号ではまだ音魂祭練習の風景から。今回は1年生と3年生の交流した練習会の様子をお伝えします。

10月15日の放課後ある教室では1年E組と3年F組の合同練習が行われていました。学年間での交流の練習は別に日程が決まっているのですが、今回は担任の若い先生同士が同期だったので、1年生に3年生の合唱を聴かせたいという1-Eの先生の願いで臨時に実現したそうです。場所は3-Fの教室でした。

1年生にとって3年生の練習は衝撃のようです。一回り体格のちがう3年生の音魂祭にかけける熱い気持ちが直接伝わります。3年生が中学生最後のイベントとしてクラス間の対抗意識をむき出しにして歌う姿は、1年生には小学生時代には感じたことのない迫力を感じさせるようです。学校の伝統や校風はこんなところで作られ根付いていくのだと思いました。



「陸上大会の練習をして」【濱谷 凌太】

5年生まで壮行会で応援していたので、6年生になり陸上大会に行ってみたいなと思っていました。僕は足の速さはあまり速くはありません。ですが「走り幅跳び」には少し自信がありました。そこで1cmでも良い記録を出せるように朝と放課後の練習に参加しました。走り幅跳び選手希望者が思っていたよりも多く、僕は選手にはなれませんでした。でも、約1か月毎日早起きをして練習をがんばり、小学生の思い出をまた1つ増やすことができました。

「陸上大会本番に向けて」【水澤 大晴】

ぼくが最近がんばっていることは、陸上大会に向けた60mハードル走の練習です。今まで選手になるために必死に練習をしてきました。その結果、選手発表で僕の名前が呼ばれ、とても嬉しかったです。これからは今まで以上に練習をがんばって、本番では先生方のアドバイスを大切にしていって、今まで共に練習をがんばってきた友達の分まで成果を出したいです。ぼくの6年生の良い思い出になるように、後悔しない1日にしたいです。

「陸上大会」【長谷川 渚央】

私は陸上大会で学年、そして学校の代表として選手になりました。練習では、いつも先生に言われたことを意識して行動したり、先生がやっていたことをまねしたりして自分の結果にいかして行きました。先生たちにはとても感謝しています。なので、陸上大会で良い記録を出して、これまでの最高記録のところに自分の名前をのせて、先生に恩返しをしたいです。



こんな楽しい練習会が実現したのは、先にも紹介したように1-Eと3-Fの先生がたまたま同じ年に打瀬中に赴任した同期という関係があったから。どちらの先生も音楽以外の教科の担当で、音魂祭で担任するクラスの合唱をどうやって指導するか悩みながら生徒と一緒に燃える先生方の気持ちも伝わるシーンでした。

この練習会では1-Eが驚くほどいい演奏を聞かせてくれました。3年生と歌うと1年生は声量や気持ちで負けるものですが、とても1年生とは思えないほどいい合唱をしていました。最初に1年生が歌って3年生が聞くという順番で演奏しましたが、3-Fのみんなのちょっと不意を突かれたような姿が印象的でした。3年生にとってもいい勉強になったと思います。【松村】

京葉線から直接有楽町へ 東京駅のショートカット

東京駅の京葉線ホームから各線への乗り換えの大変さ。ペイタウン在住のみなさんならおそらく一度は経験があるでしょうね。今回は日々の暮らしのなかで知っておくとちょっと得する情報をお届けします。【土井可南子】

かくいう私自身も、通学で東京駅を利用しています。そのため京葉線ホームからJR各線への乗り換えの長さには常日頃頭を悩ませてきました。有楽町駅に行くなら歩いたほうが近いのではないかと考えている人も多いのではないのでしょうか。そんな方にぜひ紹介したいのが京葉地下丸の内口と有楽町駅を結ぶ案内書（連絡切符）の存在です。

実は京葉線の東京駅は有楽町駅の近くにあり、そのまま地上に出れば有楽町駅はすぐ見える位置にあります（右図参照）。つまり新橋品川方面に行く場合に関しては京葉地下丸の内口から有楽町駅まで歩いていく方が東京駅に戻るより近いのです。しかもこのショートカットの利点は特例で連絡切符が発行されていること。一度改札を出た後も駅構内を歩いて居るのと同じ扱いになり、追加料金がかかることはありません。京葉線から山手線に乗り換えて有楽町まで行くのは時間がかかるためこのような特例措置が設けられています。

使い方は簡単です。まず京葉地下丸の内口の有人改札で、有楽町駅に行きたい旨を伝えます。すると利用の仕方が書かれた案内書を貰うことができます。そのまま国際フォーラム内を直進し、出口から出るとすぐに有楽町駅が見えます。ただし案内書は必ず京橋口改札で渡すことが利用の条件となります。つまり必ず京葉地下丸の内口で貰い、有楽町駅京橋口で渡すことが条件となります（有楽町駅京橋口から京葉地下丸の内口への逆ルートの場合も然り）。

また京葉線から有楽町駅を経由して神田、秋葉原方面に行く場合は経路区間外となり連絡扱いにならないため注意が必要です。

実際に記者が京葉地下丸の内口から有楽町駅まで歩いた時間が3分47秒であるのに対し、山手線乗り換えで有楽町駅につくまでの所要時間は7分50秒でした。たしかに4分の差はとても大きく感じます。



あなたに届きましたか かふえ新聞

先月のペイタウンニュースの挟み込みチラシ、ご覧になりましたか。社会福祉協議会打瀬地区部会他編集責任の「ペイタウンかふえ新聞」です。「認知症は関係ない」「なぜ全部の家に配布するの」と思った方もいるでしょう。「転ばぬ先の杖」を配っているようなものです。この新聞を利用してもらいたい対象は、認知症の家族を抱え込んで立ち往生している人、身内が認知症かもしれないけどどう切り出していかに迷っている人だけでなく、まだ認知症には縁が無いと思っている方々にも。基本的な知識の手に入れ方をお伝えしたいという気持ちを込めて、介護経験者がまとめたものでした。

さて、10月10日（水）のかふえは、「みんなで介護小話～介護よもやま話」というテーマで千葉大学医学部附属病院認知症疾患医療センターの清水先生のお話や両親の介護を経験したかふえスタッフの体験談の後、賑やかにコーヒータイトムという内容で

した。今回は新規参加者が3名。それに加え、成田市地域包括支援センター職員、花見川区生活支援コーディネーター計4名の見学者も迎えました。図らずも介護を支えるプロの方の情報交換する場にもなっているようです。

清水先生の話によると、認知症になっても楽しく暮らすために必要なことは、①生き甲斐作り、②居場所作り、③仲間作り。物忘れがあっても自分なりに楽しい生活ができることが大切。このかふえは、その大切な居場所の一つになりたいと始まり、1年半続けられてきました。清水先生、あんしんケアセンター磯辺のケアマ

改札の係員の方にいつ頃からこの制度があるのかを訪ねてみたところ、「明確な時期までは分からないが、少なくとも3、4年ほど前からは存在している」。とのことでした。両方のルートを利用して感じていたことは、国際フォーラムを歩くことの快適さです。東京駅の混雑に比べると人も少ないことはもちろん、天井の高さがこれほどストレスを軽減することに驚きました。調べてみると、人間にとって天井の高さは心理的に影響を与えているそう。天井が高い場所の方が人間はよりクリエイティブになるのだそうです。新しいことを知ると、今まで気づかなかったことに気づいたりするものだと感じました。日々の生活にちょっとした変化を取り入れてみるのも面白いものです。

ネージャーの方々も、「相談」のない時は皆の中でお茶を飲みながら談笑しています。それがこのかふえの魅力とも言えましょう。

認知症、なりたくないけど他人事ではありません。できれば自宅の「家庭の医学事典」の中にでもかふえ新聞を挟んでおくと、何かお役に立つかもしれません。

【小原】





つどい～まなび～つなぐ ベイタウン・コア/公民館通信

～毎月のコアでのイベントや公民館主催の講座情報を館長がお伝えします～

【11月のコア・イベントの紹介】～申し込み受付中！

その1：「乳幼児とママのらくらくクッキング」受付中～

11月19日（月）

10：00～12：00

打瀬公民館講習室

講師：美浜区保健福祉センター

管理栄養士

ヘルスメイト

対象：成人（定員：先着24名）

受講料：無料



その2：「シニア体操とお口の体操」受付中～

11月21日（水）14：00～15：30

打瀬公民館ホール受講料：無料

講師：「うたせシニア体操」の皆さん

美浜区保健福祉センター健康課保健師・歯科衛生士

対象：成人50名（先着）

◇申し込みの方法直接打瀬公民館窓口または電話で

〈問い合わせ〉打瀬公民館 電話 296-5100

受付、問い合わせ時間は9：00～17：00

わくわくおはなし会 11月のおはなし会

日時：11月18日 第3日曜日 午前10：30～
（いつもと曜日がちがいます。お気をつけください！）

場所：ベイタウン・コア講習室

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/>

お問合せ先：chibawaku2@freeml.com

11月24日（土）寺子屋工作ランド

「やじろべえ」

日時：11月24日（土）第4土曜日 午前9：30～11：30

場所：ベイタウン・コア工芸室

今月はベイタウンでもたくさんあるドングリの実をつかって「やじろべえ」をつくりまわす。

持ってくるもの：クレヨン、サインペンなど

参加費：50円（保険料）

第178回ファッティオリの会

日時：2018年11月25日（日） 午前9：30～

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファッティオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

締切：2018年11月18日（日）

申込先：TEL&FAX 043-377-0020（秋場）akibakrym@yahoo.co.jp

ベイタウンニュースサポーター募集のお知らせ

ベイタウンニュースは毎月第1土曜日に私たち住民のボランティアの手で配布していますが、新しい番街が増え、配布していただくサポーターが足りなくなっています。お時間のある方でベイタウンニュースの配布にご協力いただける方はご連絡をください。

毎月確実に参加できなくても結構です。また直接取りに来られない方には宅配ボックスを使ってお届けすることもできます。どうぞよろしくお願いします。

TEL：043-211-6853、E-mail：mazmbtn@gmail.com（松村）

館長イチ押し！主催講座

12月・1月の主催講座紹介！

公民館では初めての企画として、「大正琴体験教室」を開催します。初めての方にもできる入門コースです。打瀬公民館で活動している大正琴のサークルの皆さんがいていねいに指導します。館長イチ押しの講座です。また、1月には昨年度好評でした「シニア向けのスマホ教室」も実施いたします。いずれも市政だよりでもお知らせいたします。

◇講座内容

その1：「大正琴体験教室」受付12月2日～

12月12日（水）

13：00～15：00

打瀬公民館講習室

講師：大正琴琴江会の皆さん

対象：成人（定員：先着10名）

受講料：無料



その2：「シニア向けスマホ教室」(受付1月予定)

1月30日（水）14：00～16：00

打瀬公民館講習室 講師：KDDI ケータイ・スマホ教室講師

対象：60歳以上でスマホ初心者（定員：先着20名）

受講料：無料

◇申し込みの方法

大正琴体験教室受付12月2日（日）～

シニア向けスマホ教室：受付1月予定

直接打瀬公民館窓口または電話で

〈問い合わせ〉打瀬公民館 電話 296-5100

受付、問い合わせ時間は9：00～17：00

第14回 ジュニアコーラス フェアリーズ 定期演奏会

日時：11月11日（日） 13：45開場 14：00開演

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

入場無料

後援：千葉市 千葉市教育委員会 千葉県合唱連盟

今年は、「美しい日本のうた」を皆様にお届けします。なつかしい唱歌、愛らしいわらべ歌、そしてワクワク心弾むポピュラーソング。幅広い年齢の皆様楽しんでいただけるステージです。ゲストはソプラノの渡邊美沙季さん。将来の活躍が期待される東京藝術大学声楽科の4年生です。（第68回全日本学生音楽コンクール全国大会2位）美しい歌声をお楽しみください。

<ジュニアコーラス フェアリーズ>

幼稚園年長から高校生までのメンバーが楽しく元気に活動しています！

2018年 第1回 東京国際合唱コンクール児童合唱部門 金賞

2018年 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト

一般部門 金賞

2018年 千葉県合唱アンサンブルコンテスト

一般部門 金賞

コンサート & 入団 お気軽にお問合せください。

E-mail jcfairiesoffice@yahoo.co.jp

URL <http://jc-fairies.net/>